

令和 4 年(2022 年)度
足立区小学校図書館支援員派遣事業
年度末報告書（抜粋版）

2023 年 3 月

株式会社図書館流通センター

令和4年(2022年)度 足立区小学校図書館支援員派遣事業 年度末報告書(抜粋版)

1. 令和4年(2022年)度足立区小学校図書館支援員派遣事業 年間活動のまとめ 1
2. 足立区立小学校図書館 担当校一覧 8
3. 各種統計 (全校分)10
令和4年(2022年)4月～令和5年(2023年)3月	
(1)貸出冊数一覧	
(2)貸出冊数の推移	
(3)一人あたりの貸出冊数の推移	
(4)参考資料	
①図書館支援員の業務日における利用と支援内容の推移 (全校分)	
②図書館支援員の業務時間の内訳 (全校分)	
③蔵書構成の推移 (全校分)	
4. 研修計画17

■完了報告書提出の目的

弊社では、完了報告提出の目的を以下のように考えております。

- ①学校図書館の活用実態を統計等で可視化することで、今後の学校図書館施策の資料とします。
- ②横断的に統計を取る事で、読書や学校図書館の活用状況の動向を把握できるようにします。
- ③各校の業務のまとめを行うことで、足立区の小学校様・教育委員会様と受託者が、課題や目標を共有して業務に取り組むことができるようにします。

■今年度の小学校図書館支援員派遣事業について

学校図書館支援員（以下支援員とする）の配置日数が週2日となってから3年目となった今年度は、閉館措置がなく、コロナ以前の状態が戻ってきたとも言えます。とはいうものの、密閉空間、密集場所、密接場面の「三つの密」にならないように、気を配りながら、実施可能な読書イベントの提案や支援を行ってまいりました。

児童が図書館を訪れた際には、興味や関心のある本に出会えるように、本を手にとってもらえるような工夫を凝らしました。又、図書館の利用が少ない時期を活用して、館内の書架配置の見直しや図書館MAPの作成、SDGs等の時事に合わせた展示、新聞を活用した掲示を行うなどの環境整備にも力を入れました。

特筆すべき2022年度の取り組みとしては、図書館に来館をしなくとも、本に触れ合う機会を多くするために、「図書館から飛び出し児童に向けて本を届ける」を学校に提案をして「移動図書館」や教室に新着図書を届ける「本の宅配便」を実施しました。

■読書支援・授業支援

授業での読み語りやブックトーク、昼の放送での読み語り等を実施しました。読書旬間では読書ビンゴや本の福袋等のイベントを行いました。支援員の業務時間の内訳（全校分）に於いて、読書・学習支援が昨年度の18.3パーセントから21.5パーセントへと数字が伸びています。

■資料管理

今年度は19校で蔵書点検を実施して、資料の有無の確認を行いました。（昨年度実施校は3校）蔵書数を正確に把握するとともに、データや記述の古い資料や破損した資料等の除籍候補リスト案も作成することができました。2023年度も引き続き蔵書点検実施の提案をしていきます。

■研修

今年度はテーマを「いつでもだれでも使える図書館を目指して？（ハテナ）が！（ビックリ）となる学校図書館をつくろう」としており、年間を通して研修を実施しました。

各学校図書館に於いて必要な資料を選ぶ力、児童へ紹介する図書を選ぶ力をつけるべく、グループワーク等も取り入れながら、積極的な学びと情報共有を図りました。

2023年度も、学校図書館の専門家として支援員が効率的に正確な支援を行えるよう、「チーム足立」として業務推進員を中心に質の向上を目指してまいります。

■令和4年度（2022年度）の主な取り組み

学校図書館支援員の配置日数が週2日になってから3年目の2022年度は2年ぶりに閉館措置のない1年を送ることができました。年度初めは、閲覧席や休み時間の利用制限、返却後2日間置いてからの配架など、新型コロナウイルス感染症対策の継続もみられましたが、年度の途中から制限を緩和もしくは解除する学校も増え、通常開館といえる状態にまで戻っています。

新学期の学校図書館オリエンテーションでは4月中のオリエンテーション支援依頼が前年度よりも増加しました。また年間を通じて図鑑や百科事典の引き方の説明など、調べ学習での図書館利用指導の支援も増えました。

読書支援では、来館時の読み語り支援のほかに、児童の読書意欲を高めるために本を紹介してほしいという依頼も増え、対応しました。放送での読み語りや本の紹介も引き続き対応しています。

学習支援では、低中学年を中心に生きものを調べる学習が行われるため多くの資料収集依頼があり、公共図書館の団体貸出依頼も含めて支援を行いました。また、本を使って調べる単元に合わせて図鑑や百科事典の引き方を紹介する提案を行い、授業の中で利用指導支援やレファレンス対応を行いました。さらに館内で図鑑や百科事典を引いてみる体験型展示を行いました。

夏季休業期間中は7月に25校、8月に17校で夏休み開館日を設け、「図書館を使った調べる学習コンクール」や宿題、読書に取り組む児童への支援としてレファレンス対応を行いました。

通常開館に戻り、授業支援の件数も増えましたが、前期の利用実績では2021年度と比べて、来館利用数、貸出冊数が少ない月も見られました。そこで前期の振り返りと後期の支援計画を立案し、学校と行っている業務計画会議で児童に積極的に学校図書館の本を届ける提案を行いました。児童が学校図書館に来たくなるしかけを作ること、なかなか図書館に来られない学年には図書館から出向いて本を届けること、この2つの方向から取り組めることを考え、図書委員会と協力して行う「読書みくじ」「本の福袋」、教室に新着図書を届ける「本の宅配便」や教室近くで貸出を行う「移動図書館」の提案をして実施につなげました。

資料管理では、学校図書館システム「探検隊」のデータ整備を行い、請求記号が登録されていないデータの解消を全校で行いました。また蔵書点検を提案し19校で実施することができました。



花保小学校
図書館オリエンテーション



北三谷小学校
読書旬間「本の福袋」



寺地小学校
「おためし読書お届け便」



西伊興小学校
高学年へ新しい本をクラス貸出



西新井第一小学校
6年生へ移動図書館

支援の事例紹介

○学校の取り組みに合わせた展示・掲示

学校図書館の年間予定や学校ごとの行事、取り組みに合わせて展示や掲示を行いました。



亀田小学校
読書旬間「おすすめの本」
支援員おすすめの本を
手書きのPOPをつけて紹介



東伊興小学校
「給食放送で紹介した本」
放送後に展示をすると
すぐに貸出になる



渚江第一小学校
「渚一すいせん図書」
低中高学年別のリストを新設
ブックトラックで館内に常設

○館内展示・掲示

新着図書のお知らせや、季節、時事に関する本など、多様なジャンルの本と出会えるように毎月テーマを変えて展示をしています。どんな内容かわかるように工作見本やPOPも添えるなどの工夫も行っています。



梅島第二小学校
「新着図書」
工作の本を見て実際に作り、
POPとともに展示



桜花小学校
「日本の伝統芸能」
新聞記事の内容に合わせて
関連図書を集めて展示



大谷田小学校
「むかしのくらし・あそび」
むかしからある
お正月の遊びを紹介



長門小学校
「大河ドラマ×人物伝」
ドラマの登場人物関連図と
その時代の人物伝を紹介



西保木間小学校
「とぶたねの動きをみよう！」
児童が実物を手に取って
楽しめる展示



花畑小学校
「1年で一番夜がながーい日」
夜が舞台の本を集めて展示

展示や掲示にはクイズやしかけといった要素を加え、本を借りなくても楽しめる工夫もしています。また、今年度は同じ地区の中学校や公共図書館の取り組みを紹介する展示など連携にも取り組み始めました。読みたい本を見つけるための手助けとなるように、ラベルの見かた、図書館マップを作成・更新しています。



花畑第一小学校
「読んでみましょう」
テーマを変えて廊下に掲示
「世界の子どもたち」



平野小学校
「絵本のとびら」
もみの木のとびらをめくると
おすすめの本の紹介が読める



湊江小学校
「図書クイズ」
作品にまつわるクイズを
本とともに展示



保木間小学校
「六月中学校のせんぱいたちのオ
ススメ本」中学生のPOP 作品を
ラミネートして本とともに展示



加平小学校
「本の並び方を知ろう」
日本十進分類法と背ラベルの
意味をわかりやすく説明



鹿浜第一小学校
「鹿浜図書館おすすめの
本」地域の公共図書館の
おすすめ図書を
を広報紙と並べて紹介

<読書・学習支援>

○読み語り・本の紹介・ブックトーク

授業での来館時、朝の読書タイム、放送での読み語り、昼休み開館など、学校の依頼に応じて支援を行いました。紹介した本はその場で貸出、または展示して他の学年にも紹介しています。



青井小学校
「ブックトーク」
読書感想文課題図書を紹介を
全学年に実施



興本小学校
「昼休みの読み語り」
毎週木曜日の昼休みに
図書館で読み語りを実施



鹿浜西小学校
「給食の時間の放送」
7月には音楽科の先生と協力し
『たなばたむかし』を朗読

○読書活動推進のための支援・提案

図書館に来ることが楽しみになるようなきっかけ作り、また読書の楽しみ方を紹介するため、目的に応じてさまざまな手法を提案し、学校と相談・協力しながら支援を行いました。



鹿浜五色桜小学校
「福袋のなかみ展」
本の福袋終了後に
福袋の中身を紹介展示



弘道第一小学校
「味見読書」*
秋の読書旬間に5年生、6年生
の取り組みを支援



東加平小学校
「図書館だより」
毎月発行し児童に配布

*味見読書…あらかじめ何冊か本を用意し、順に試し読みすることで読書への興味を引き出す読書指導の手法のひとつ

○教科単元にあわせた学習支援

学習単元や「図書館を使った調べる学習コンクール」に向けて、読書指導の支援、図書資料の使い方説明、資料収集やレファレンス対応を行いました。



関原小学校
4年生国語
「『読書発表会』をしよう」
ブックトーク支援



千寿桜小学校
4年生国語
「『不思議ずかん』を作ろう」
ポプラディアの利用指導支援



中島根小学校
2年生国語
「生きものクイズを作ろう」
資料収集し館内で学習

○学習展示

学習予定を確認しながら関連図書を集め、館内で展示を行っています。展示した本は授業でも活用できるように図書リストにして先生に配布するなど各校で工夫をしています。学習後の児童作品を借り受けて館内展示を行い、他学年の児童・先生にも紹介しています。



綾瀬小学校
5年生国語
「図書すいせん会をしよう」
で作成したPOPを館内で展示



梅島小学校
「学習コーナー」
学習単位に関する本を集め
館内に展示



栗島小学校
6年生「日光自然教室」
資料がそろっていることを
クラス宛の手紙でもお知らせ

＜環境整備＞

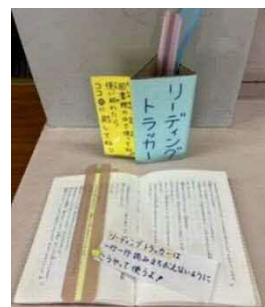
安全性の確保、動線の改善、資料へのアクセス向上のために、館内のレイアウト変更、配架変更を行いました。



古千谷小学校
レイアウト変更
入口からカウンターまでの見通し
を改善し死角を改装



本木小学校
「レイアウト変更・サイン表示」
レイアウト・配架変更に伴い
サイン表示を更新



辰沼小学校
「リーディングトラッカー」
だれでも使えるように
使い方を示して館内に設置

＜スタッフ研修＞

2022年度は「いつでも だれでも 使える図書館をみざして？が！となる学校図書館をつくらう」をテーマに掲げ、読書・学習支援の専門性を高めるための研修を中心に実施しました。

本を選ぶ力をつけるため、小学校図書館向けに発行された新刊図書を読み、毎月交代で評価する実習を行いました。

学習單元には教材のねらいがあることを理解し、学年にあった資料を提案するための研修「教科書を読もう」、初めて百科事典を使う児童に向けた支援を行うための研修「ポプラディアを開いてみよう」、児童に興味を持ってもらう紹介文を書くための「本の紹介文を書こう」、3、4年生の国語教科書掲載図書から作品を選んで読み意見交換を行う「読書会をしよう」、全員が参加し公式ルールに則って実施した「ビブリオバトル」など、小学校での授業支援に生かせる実践中心の研修を行いました。

また、各自が地域の公共図書館に行き、児童や先生からの問い合わせを想定した課題で資料を探す「レファレンス実習」、学校におけるブックトークの位置づけ、目的によって留意する点を押えた「ブックトーク研修」など、学校司書としてのスキル向上のための研修も実施しました。



6月研修
ポプラディアを開いてみよう



8月研修
読書会をしよう



3月研修
ビブリオバトル

＜今年度のまとめ＞

支援員の週2日配置から3年目で初めて1年を通じて通常開館をすることができました。休み時間の利用にまだ一部制限がありますが、授業での図書館利用、図書委員会活動、読書旬間等の図書館活動がもとに戻ってきたことで先生、児童に直接かかわる支援が増えてきました。

2022年度は読み語り・本の紹介の支援件数がコロナ禍だった前年度に比べ約1.4倍と大きく伸びました。これは学校図書館での日常的な利用、授業での対面支援が増えたことを示しています。また中学年を中心に百科事典の利用指導支援の依頼、学習単元でのブックトーク依頼など、先生の授業の中で支援する場面も増えてきました。

前期の図書館利用を貸出冊数の点からみると前年度をやや下回る状況でしたが、後期からは利用が増え始め、全体の貸出総数は前年度を上回る結果となりました。

支援員がいる日のクラス利用回数も前年度よりも増加し、その結果、貸出冊数や読書学習支援の件数の増加につながりました。特に低学年には読み語りを中心とした読書支援、本格的な探求学習に入る中学年には、図書館利用指導の支援や本の紹介、ブックトークといった読書指導の支援を行いました。

一方で図書館にクラスで来館する機会が少ない高学年については、来館、貸出とも利用が伸びない傾向も見られました。そこで後期に向けての支援計画では、利用につながるきっかけ作りとして「図書館を飛び出して本を届ける」提案を行い、実施につなげることができました。教室のすぐそばに本が届くことで、児童だけではなく担任の先生にも、高学年向けの蔵書の一部を知ってもらい、児童が喜んで手に取る様子を見てもらえたことは、次のステップにつながる手応えを得られました。

資料管理では、学校図書館システム「探検隊」を用いて蔵書の登録、除籍、背ラベルと登録データの齟齬の解消に向け全校で作業を進めてきました。

4月の綾瀬小学校の新校舎への図書館移転、江北小学校の新校開校による学校図書館の整備、2023年度に向けた鹿浜未来小学校図書館の開館に向けて、引っ越し準備、図書館資料のデータ統合作業の支援を行い、改めて図書整備、資料管理の必要性を感じた1年でした。

＜課題と次年度への取組み＞

学校が通常の授業に戻ったことで、支援員をより活用してもらうためにも、学校図書館支援員の役割を今一度学校に知ってもらうことが大切と考えます。

そのため、支援員には資料の専門家としての基本的な力をつけ、児童に本を正確に紹介できること、また先生方には「支援」の内容を説明できること、担任の先生が図書館をどのように活用したいのか要望を引きだせるよう聞く力、コミュニケーション力を高めていくことが支援員としての課題となります。

2023年度は、23校で支援員の配置日数が週4日に拡大となります。学校図書館支援員がいる日が増えることで、これまでは時間的に対応しきれなかった学年、学級にも来館対応ができるため、引き続き、業務計画会議や担任の先生方の要望を聞きながら対応していきます。

資料管理においては、今年度、19校で蔵書点検を実施した結果、経年による所在不明の資料が多数あり、大きな課題があることがわかりました。正常な分類別蔵書数を把握するために蔵書点検の必要性を説明し、実施に向けた支援を行います。併せて配架の見直し、資料の除籍・更新の提案、登録データの整備を進めます。

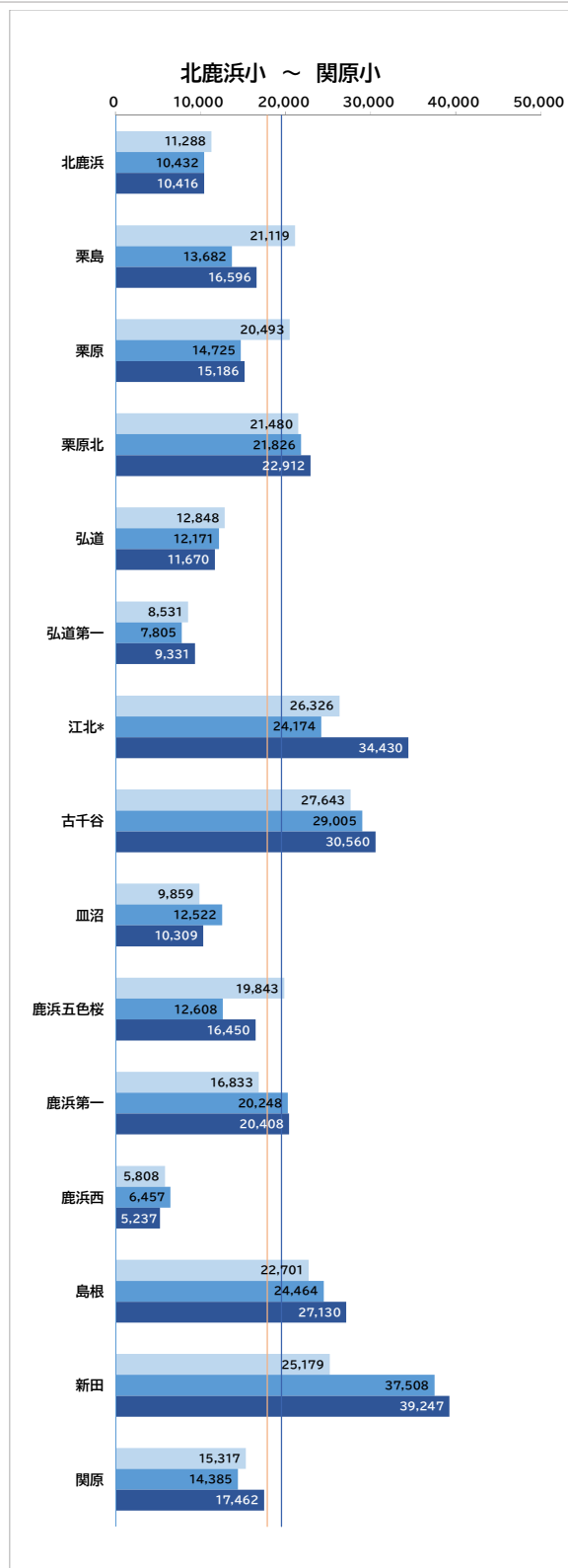
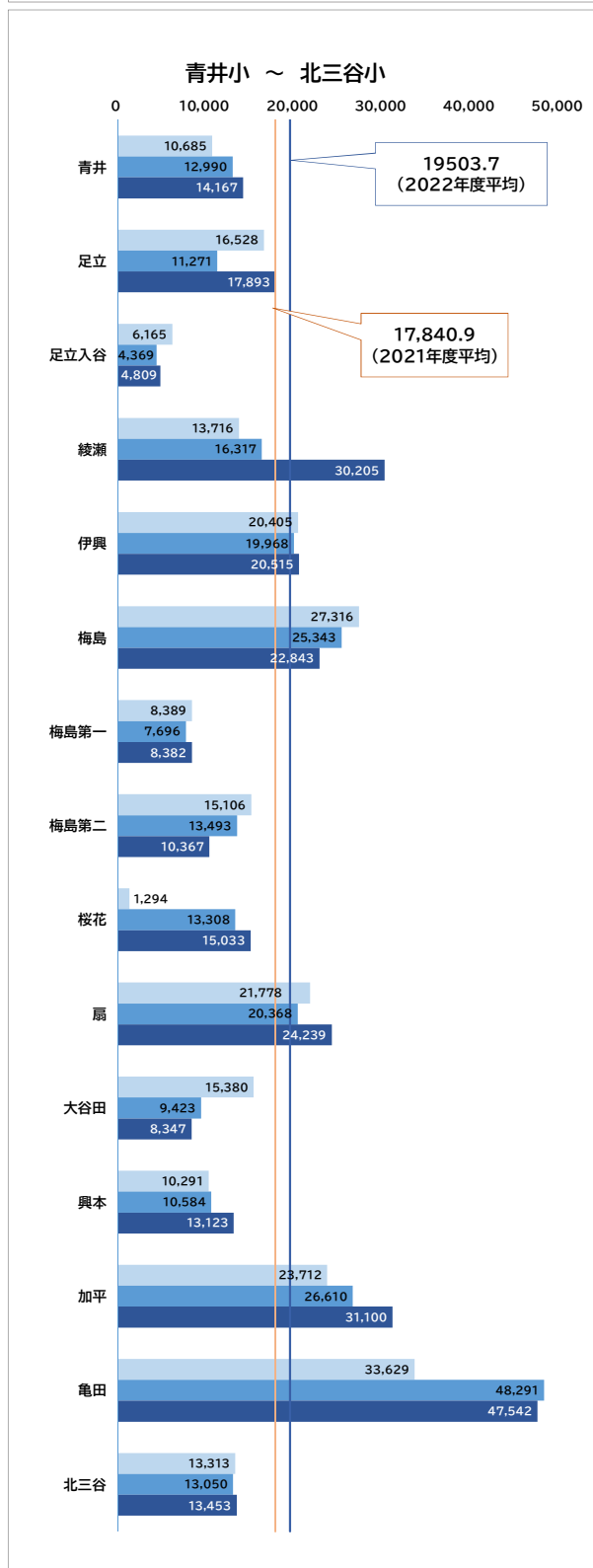
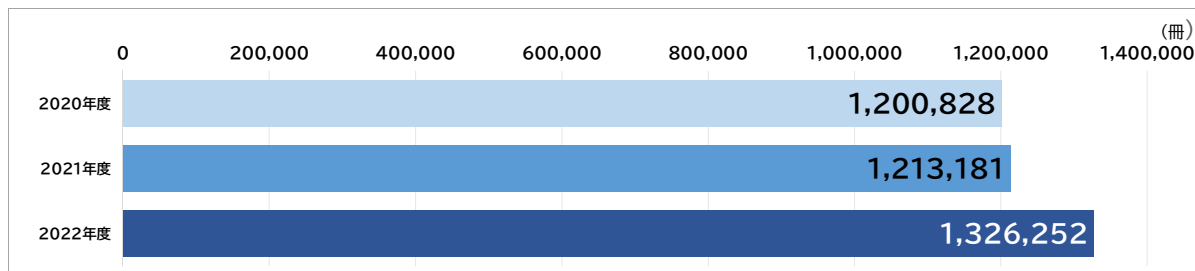
2. 足立区立小学校図書館 担当校一覧

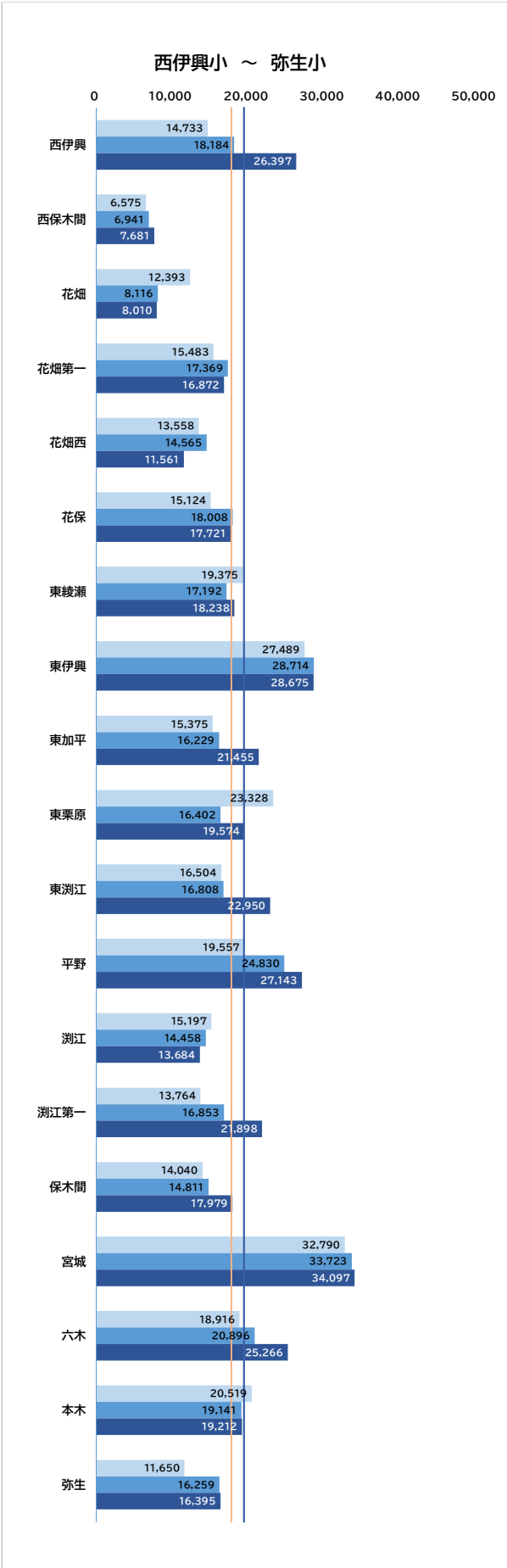
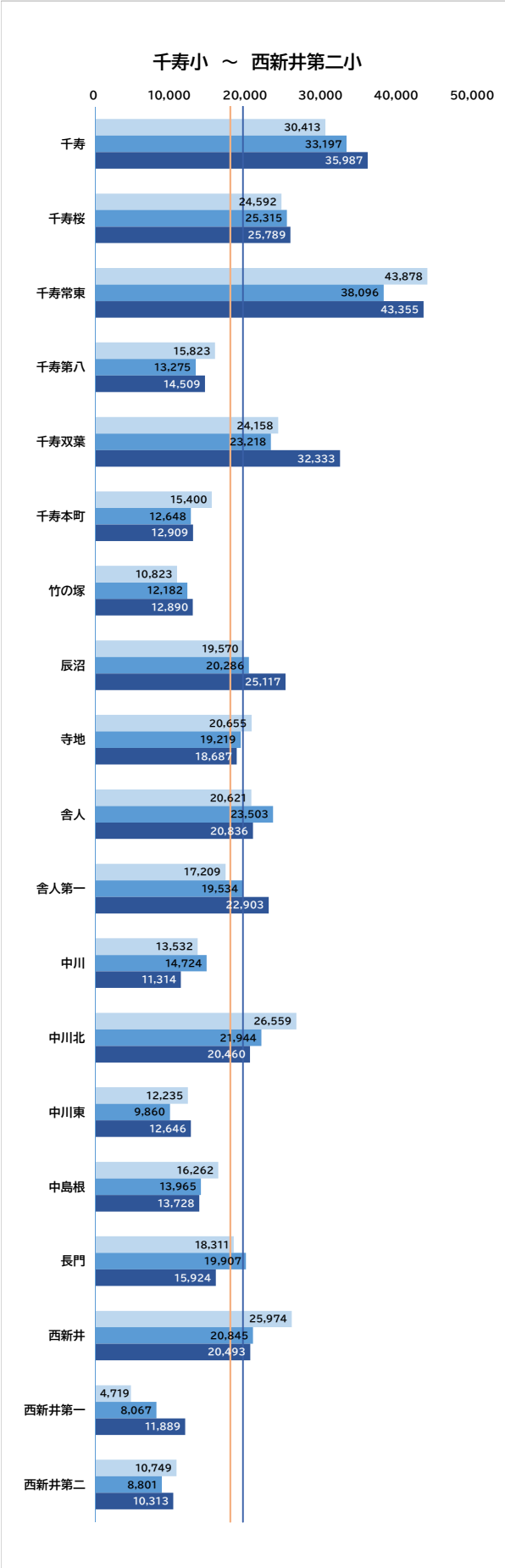
2022年度は、弊社にて、小学校 68 校を担当しております。

	学校名	曜日	時間
1	青井小学校	月・木	8:45~15:30
2	足立小学校	月・木	9:00~15:45
3	足立入谷小学校	火・金	9:30~16:15
4	綾瀬小学校	火・金	8:30~15:15
5	伊興小学校	火・金	8:45~15:30
6	梅島小学校	月・木	9:30~16:15
7	梅島第一小学校	火・金	8:45~15:30
8	梅島第二小学校	火・金	8:45~15:30
9	桜花小学校	月・木	9:45~16:30
10	扇小学校	月・木	8:45~15:30
11	大谷田小学校	火・金	8:30~15:15
12	興本小学校	月・木	9:30~16:15
13	加平小学校	火・金	9:45~16:30
14	亀田小学校	火・金	9:30~16:15
15	北三谷小学校	月・木	9:00~15:45
16	北鹿浜小学校	火・金	9:00~15:45
17	栗島小学校	火・金	9:30~16:15
18	栗原小学校	火・金	9:00~15:45
19	栗原北小学校	火・金	9:00~15:45
20	弘道小学校	月・木	9:30~16:15
21	弘道第一小学校	月・木	9:30~16:15
22	江北小学校	火・金	9:15~16:00
23	古千谷小学校	火・金	9:30~16:15
24	皿沼小学校	火・金	9:00~15:45
25	鹿浜五色桜小学校	月・木	9:30~16:15
26	鹿浜第一小学校	月・木	9:00~15:45
27	鹿浜西小学校	月・木	9:15~16:00
28	島根小学校	火・金	9:30~16:15
29	新田小学校	火・金	9:30~16:15
30	関原小学校	火・金	9:30~16:15
31	千寿小学校	月・木	9:30~16:15
32	千寿桜小学校	火・金	9:00~15:45
33	千寿常東小学校	火・金	9:00~15:45
34	千寿第八小学校	火・金	9:00~15:45

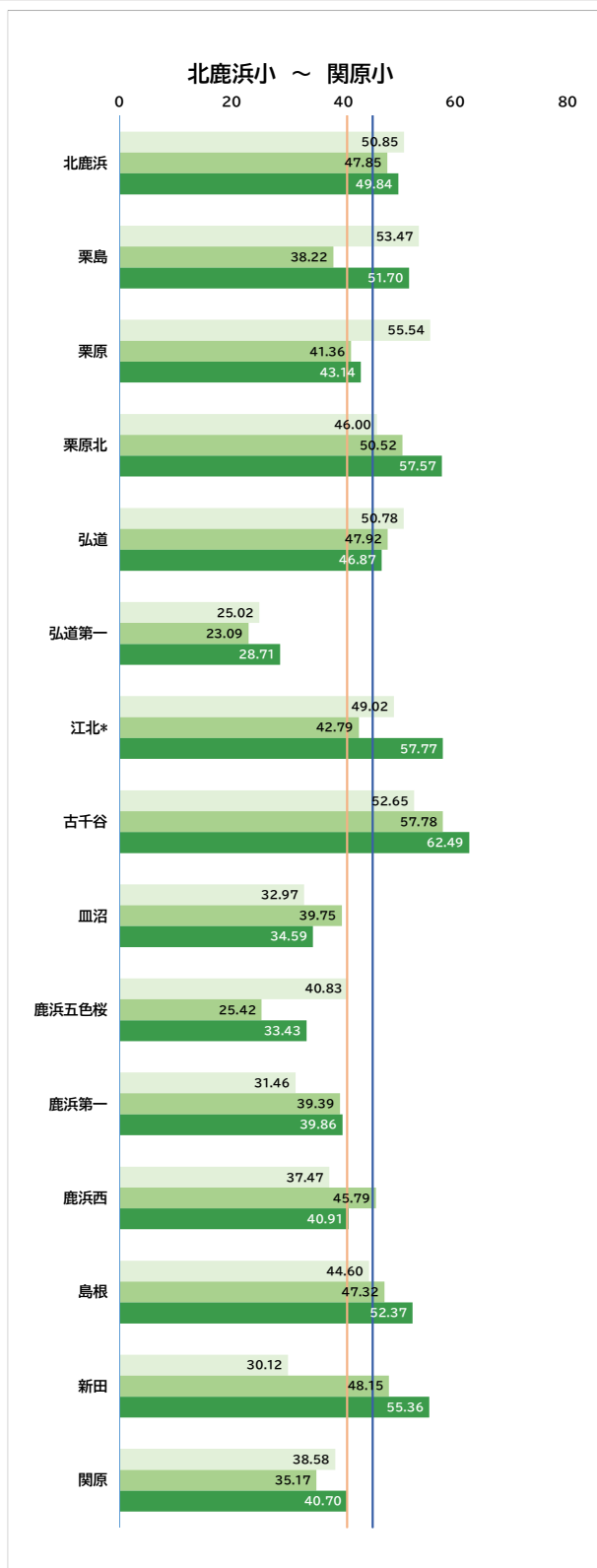
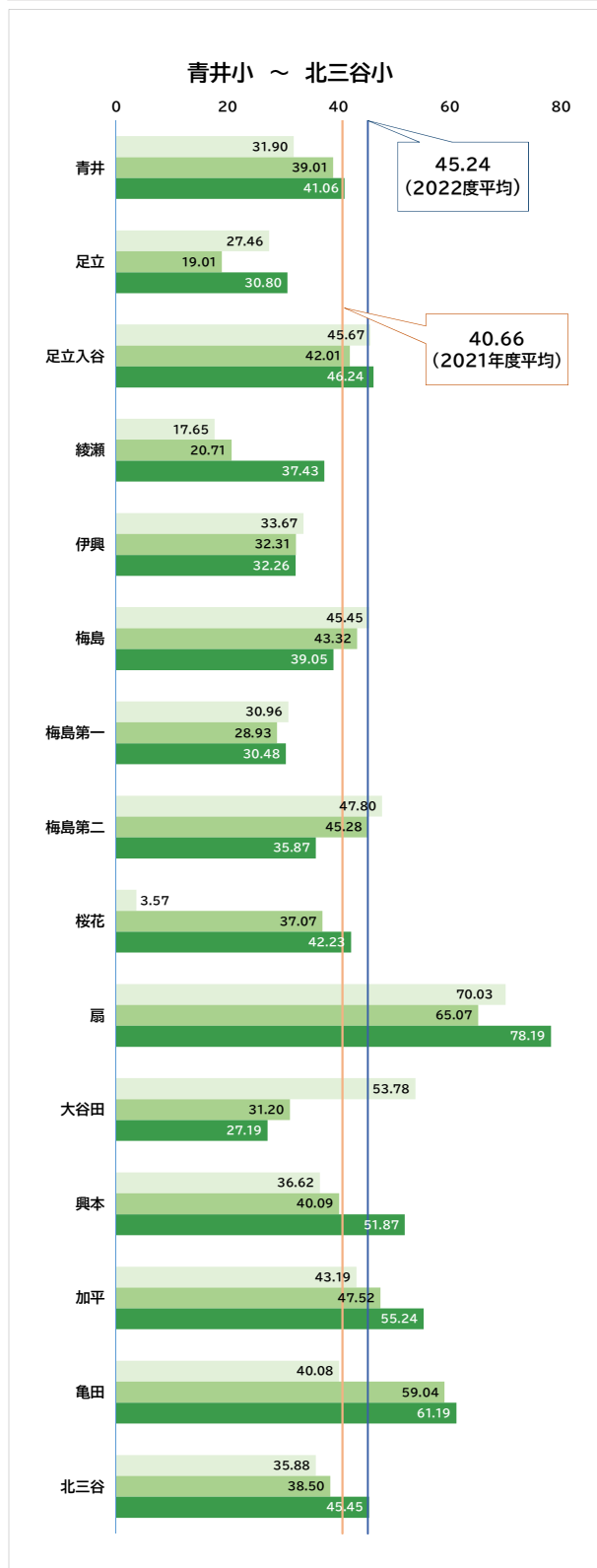
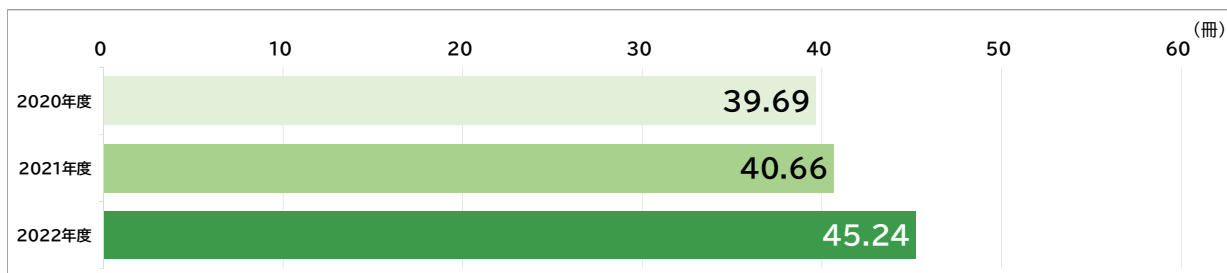
	学校名	曜日	時間
35	千寿双葉小学校	火・金	8:45～15:30
36	千寿本町小学校	火・金	8:45～15:30
37	竹の塚小学校	月・木	9:30～16:15
38	辰沼小学校	火・金	9:30～16:15
39	寺地小学校	月・木	9:15～16:00
40	舎人小学校	月・木	8:45～15:30
41	舎人第一小学校	火・金	9:30～16:15
42	中川小学校	火・金	9:15～16:00
43	中川北小学校	月・木	9:30～16:15
44	中川東小学校	月・木	9:00～15:45
45	中島根小学校	火・金	9:00～15:45
46	長門小学校	月・木	9:00～15:45
47	西新井小学校	月・木	9:15～16:00
48	西新井第一小学校	火・金	9:15～16:00
49	西新井第二小学校	火・金	9:00～15:45
50	西伊興小学校	火・金	9:00～15:45
51	西保木間小学校	火・金	8:45～15:30
52	花畑小学校	月・木	8:45～15:30
53	花畑第一小学校	火・金	9:00～15:45
54	花畑西小学校	火・金	9:45～16:30
55	花保小学校	月・木	9:30～16:15
56	東綾瀬小学校	火・金	9:30～16:15
57	東伊興小学校	火・金	9:15～16:00
58	東加平小学校	火・金	8:45～15:30
59	東栗原小学校	月・木	9:30～16:15
60	東渚江小学校	火・金	9:15～16:00
61	平野小学校	月・木	9:15～16:00
62	渚江小学校	月・木	8:45～15:30
63	渚江第一小学校	火・金	9:30～16:15
64	保木間小学校	火・金	9:30～16:15
65	宮城小学校	火・木	9:00～15:45
66	六木小学校	火・金	9:30～16:15
67	本木小学校	月・木	9:00～15:45
68	弥生小学校	月・木	9:00～15:45

(2) 貸出冊数の推移

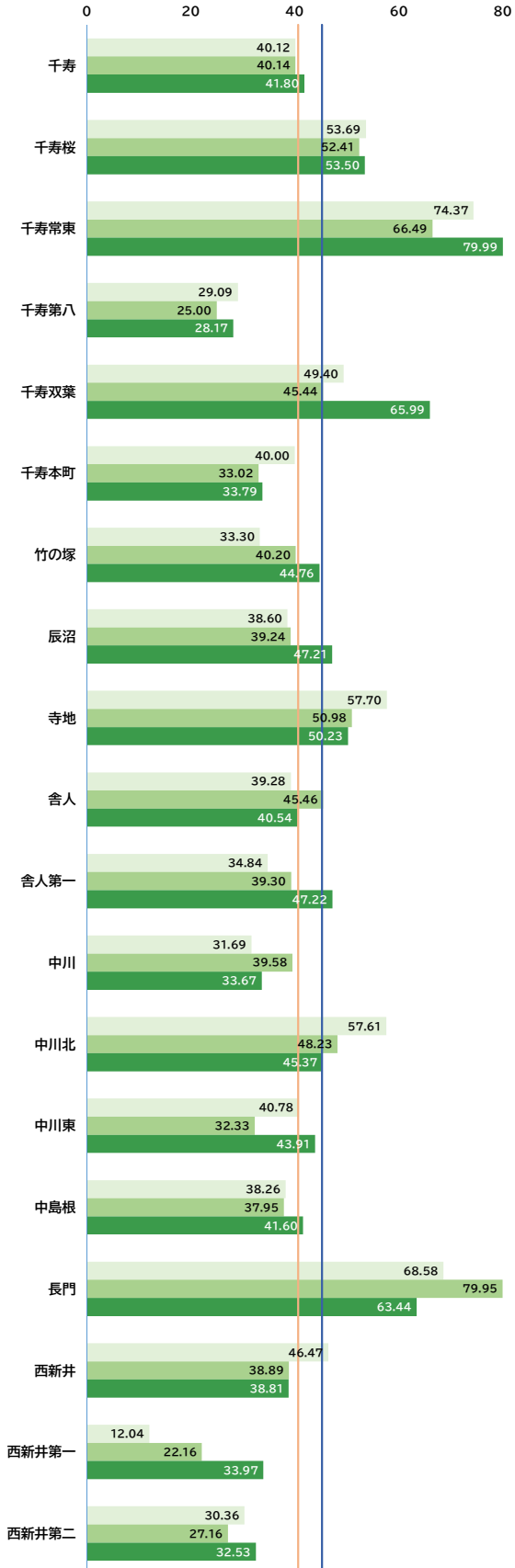




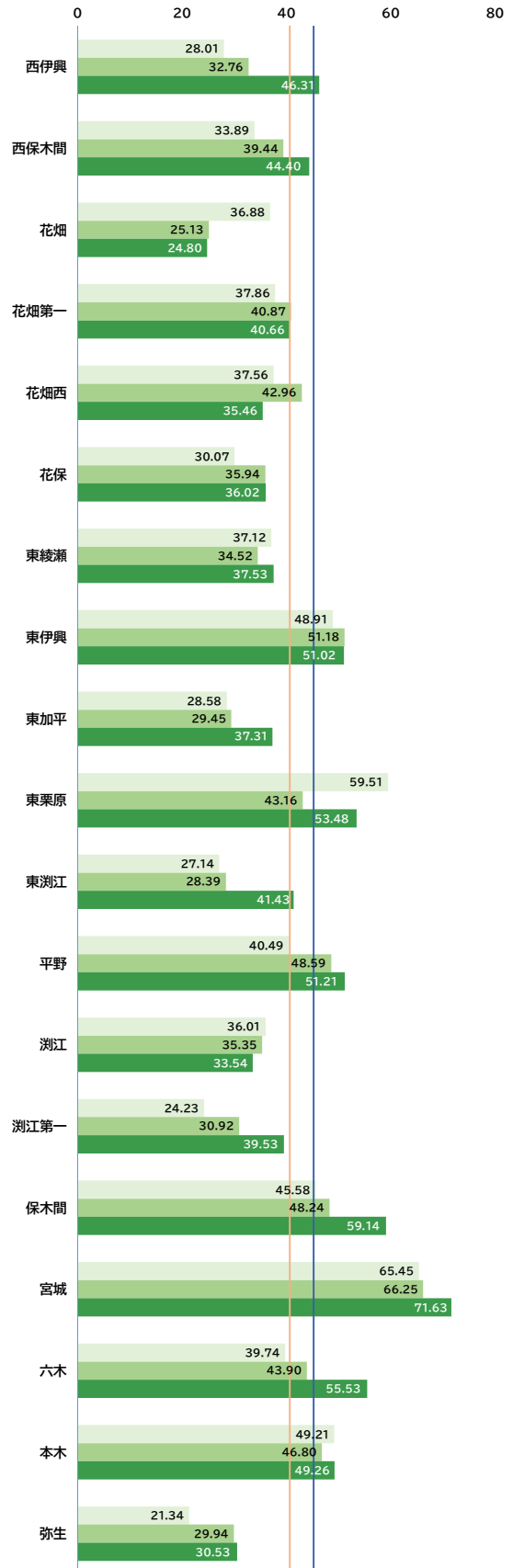
(3) 一人あたりの貸出冊数の推移



千寿小 ~ 西新井第二小



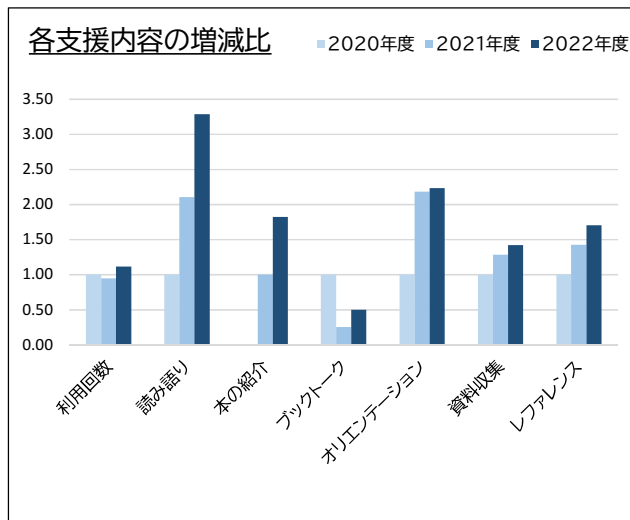
西伊興小 ~ 弥生小



(4) 参考資料

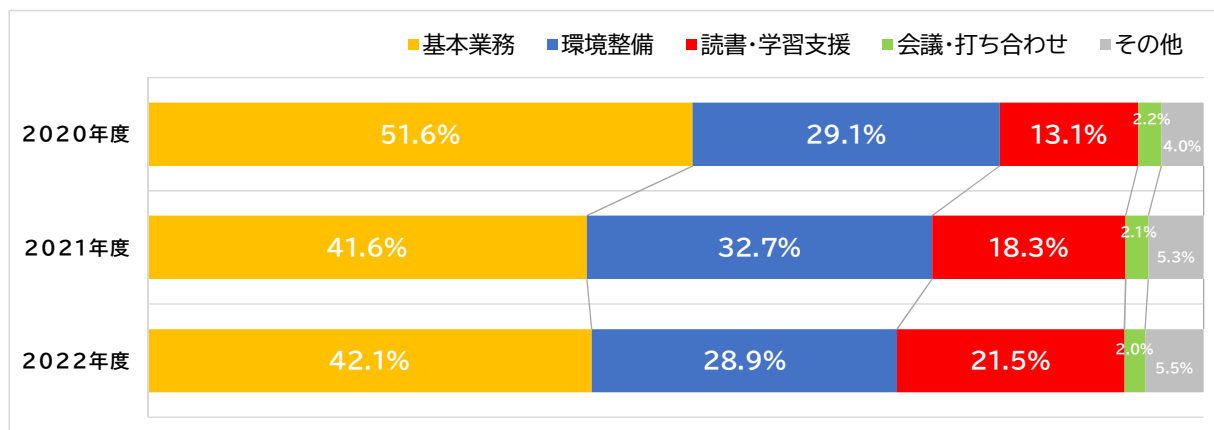
①図書館支援員の業務日における利用と支援内容の推移（全校分）

	2020年度	2021年度	2022年度
利用回数	12,875	12,214	14,367
読み語り	1,263	2,662	3,641
本の紹介		282	515
ブックトーク	145	37	73
オリエンテーション	198	433	443
資料収集	533	685	757
レファレンス	252	360	429

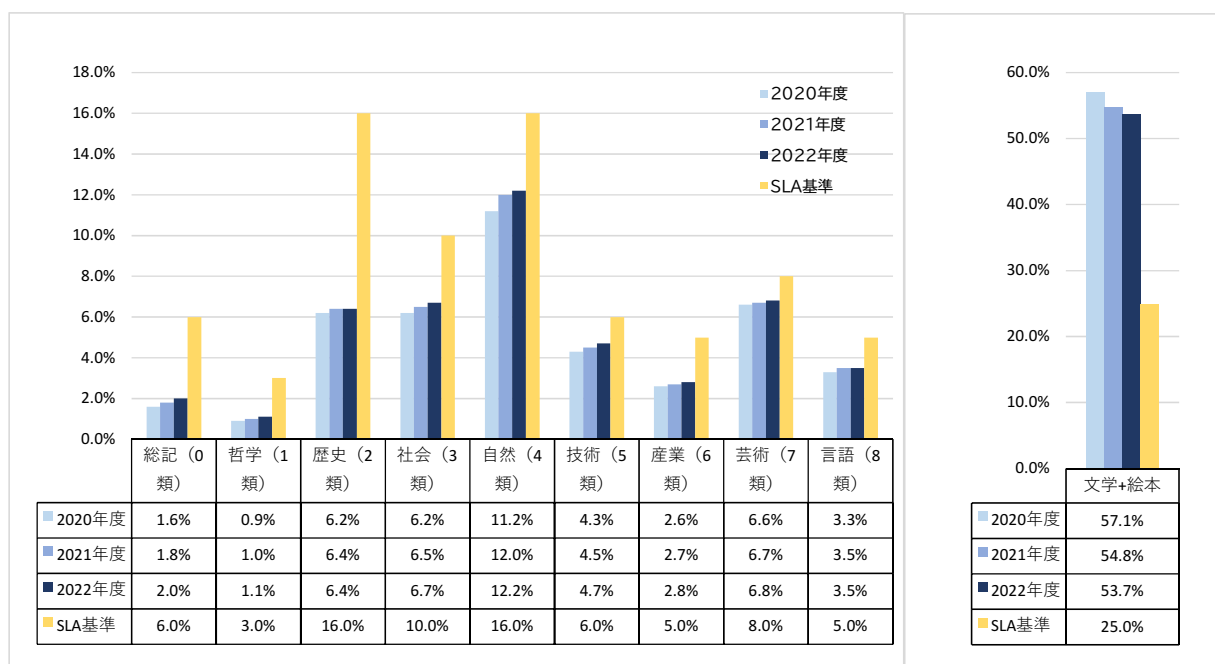


※2020年度以前の「本の紹介」については、「ブックトーク」に含まれています

②図書館支援員の業務時間の内訳（全校分）



③蔵書構成の推移（全校分）



4. 研修計画

毎月1回、業務日以外に支援員全員を対象とした研修会を実施しています。

期間：令和4年(2022年)4月～令和5年(2023年)3月(実施)

2022年度 足立区学校図書館 年間研修計画

今年度のテーマ

いつでもだれでも使える図書館を目ざして
？が！となる学校図書館をつくらう

日時		場所	主な内容	
4月	5日(火) 6日(水) (上記より1日)	本社 研修室 ホール1・2	・なんのために学校図書館はあるの？ ・図書館オリエンテーションを考えよう	・学校図書館の目的を話し合い、今年度の研修テーマとつなげて考える ・学年と時期にあった効果的なオリエンテーションを考える
5月	11日(水)	本社 ホール1・2	・教科書を読もう ・学校図書館の資料	・学習単元と図書館の資料を結び付けて考える ・参考になるテキストを用い、学校図書館に必要な資料の選び方、評価の観点、年間予算の使い方について考える
6月	8日(水)	本社 ホール1・2・3	・日販選書センターに行く前に ・ポブラディアを開いてみよう	・選書支援を行うため、目的と事前準備の内容を押さえる ・百科事典の使い方、楽しみ方、支援への活かし方を学ぶ
6月	各自で設定	日販図書館 選書センター	・選書研修 日販図書館選書センター見学	・学校図書館向けの最新情報、資料の現物を確認し、学校への情報提供、選書支援に活かす
7月	20日(水)	本社 ホール1・2	・本の紹介文を書こう	・興味を引く本の紹介文の書き方を演習形式で学ぶ
8月	10日(水) 26日(金) (上記より1日)	本社 ホール1・2・3	・読書会をしよう	・国語教科書掲載図書から選んだ本を読み、グループで意見交換をすることで読みを深める
9月	7日(水)	本社 ホール1・2	・中間報告書を作成しよう ・点検読書	・前期の業務を振り返り、支援の成果、今後の目標を計画し、学校図書館の業務に反映させる ・資料の概要を把握する「点検読書」を体験する
10月	19日(水)	本社 ホール1・2	・Pマーク研修 ・レファレンス実習(前半)	・個人情報保護、TRC社員として自覚を養う ・児童・教員からのレファレンスにはどのようなものがあるかを押さえ、回答のプロセスを考える
11月	16日(水)	外部会場	・レファレンス実習	・レファレンス演習問題を用いて足立区立図書館の資料から本を探し、回答例を作成する ・地域の担当図書館を知る
12月	14日(水)	本社 ホール1・2	・レファレンス実習(後半)	・テーマ、調査のプロセス、資料を発表し、レファレンス事例を共有する
1月	6日(金)	本社 ホール1・2	・ビブリオバトル ・学校図書館支援業務の振り返り	・ビブリオバトルの公式ルールの確認、効果、実践例を知る ・学校図書館の年間計画、業務進捗の振り返りを行い、年度内に行う支援内容を確認する
2月	8日(水)	本社 ホール1・2	・ブックトーク研修	・ブックトークの目的、学校でのブックトーク、組み立てのポイントを学ぶ
3月	23日(木)	本社 ホール1・2・3	・ビブリオバトル(予選・決戦) ・2022年度 MY BEST READER 発表	・支援員全員によるビブリオバトル ・今年度読んだ本から、学校図書館にすすめのイチオシの本を発表・共有する